

事業報告書			
医療法人整理番号		00808	
報告期間		令和6年4月1日	
自		令和7年3月31日	
至			
1 事業報告書の概要			
(1)	名称	医療法人仁勇会	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。） 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
	分類①	社団（出資持分なし）	
	分類②	その他	
	分類③	基金制度不採用	
(2)	事務所の所在地	愛媛県	
	市区町村	松山市	
	町名・番地	古三津三丁目5番5号	
	建物名		
(3)	設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 平成18年10月27日	
(4)	設立登記年月日	平成18年11月7日	
(5)	理事長の氏名	井関	
	姓	康武	
	名		
	役員及び評議員の人数	6	理事長を含む人数を記載すること。
	役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要			
(1-1)	本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
(1-2)	本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
(2)	附帯業務	記載はこちら	
(3)	収益業務	記載はこちら	
(4)	当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
(5)	当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
(6)	当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
(7)	当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら	
(8)	当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9)	その他	記載はこちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）





1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第4 2 条の3 第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

### 事業報告書

2-(1) 本来業務

(開設する病院、診療所(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

[illegible]

## 2-(1) 本来業務

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

[illegible]

10

[illegible]

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

## 事業報告書

2-(1) 本來業務

(介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

[illegible]

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

[illegible]

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]



[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

[illegible]

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3)

## 事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

[illegible]



[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

**2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債**

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	

(注)

- 1．医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
- 2．購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間に記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

注)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。



2-(9) その他	
日付	記載事項

[illegible]

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

## 様式 2

法人名 医療法人仁勇会

※医療法人整理番号

所在地 愛媛県松山市古三津三丁目5番5号

## 財 産 目 録

(令和 7年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	2,293,514 千円
2. 負 債 額	1,563,797 千円
3. 純 資 産 額	729,716 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	454,584
B 固 定 資 産	1,838,930
C 資 産 合 計 (A + B)	2,293,514
D 負 債 合 計	1,563,797
E 純 資 産 (C - D)	729,716

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
 建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人仁勇会  
所在地 愛媛県松山市古三津三丁目5番5号

※医療法人整理番号 00808

貸借対照表  
令和7年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>I 流動資産</b>	454,584	<b>I 流動負債</b>	276,492
現金及び預金	180,752	支払手形	
事業未収金	263,956	買掛金	16,920
有価証券		短期借入金	25,000
たな卸資産	8,345	未払金	101,647
前渡金		未払費用	
前払費用	785	未払法人税等	15,695
その他の流動資産	2,181	未払消費税等	1,101
貸倒引当金	-1,435	前受金	215
		預り金	7,006
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	99,082
		短期リース債務	9,826
<b>II 固定資産</b>	1,838,930	<b>II 固定負債</b>	1,287,305
<b>1 有形固定資産</b>	1,766,088	医療機関債	
建物	1,041,972	長期借入金	781,835
構築物	5,606	繰延税金負債	
医療用器械備品	39,787	その他引当金	
その他の器械備品	26,325	その他の固定負債	25,500
車両及び船舶		長期リース債務	30,508
土地	609,844	退職給付引当金	449,462
建設仮勘定	6,580		
その他の有形固定資産			
有形リース資産	35,974		
<b>2 無形固定資産</b>	6,622	負債合計	1,563,797
借地権		純資産の部	
ソフトウェア	5,987	科目	金額
その他の無形固定資産	635	<b>I 基金</b>	
<b>3 その他の資産</b>	66,220	<b>II 積立金</b>	729,716
有価証券		代替基金	
長期貸付金		繰越利益積立金	238,178
保有医療機関債		その他積立金	
その他長期貸付金		設立等積立金	491,538
役員等長期貸付金			
長期前払費用	6,336	<b>III 評価・換算差額等</b>	
繰延税金資産		その他有価証券評価差額金	
その他の固定資産	44,638	繰延ヘッジ損益	
繰延消費税等	15,246		
		純資産合計	729,716
資産合計	2,293,514	負債・純資産合計	2,293,514

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。



法人名 医療法人仁勇会  
所在地 愛媛県松山市古三津三丁目5番5号

医療法人整理番号 00808

損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			1,177,289
2 事業費用			
(1) 事業費	1,141,133		
(2) 本部費			1,141,133
本来業務事業利益			36,156
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			601,783
2 事業費用			557,559
附帯業務事業利益			44,224
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業利益			80,380
II 事業外収益			
受取利息	99		
その他の事業外収益	11,907		12,006
III 事業外費用			
支払利息	6,793		
その他の事業外費用	6,177		12,970
経常利益			79,416
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益	20		20
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失	2,876		2,876
税引前当期純利益			76,560
法人税・住民税及び事業税	24,129		
法人税等調整額			24,129
当期純利益			52,431

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式5

様式5

法人名 医療法人仁勇会  
所在地 愛媛県松山市古三津三丁目5番5号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が代表 者である法人	(有)シルク商会 (注) 1	愛媛県松山市	183, 063	物品及び不動産 の賃貸	物品及び不動産 の賃借	-	-	長期借入金	93, 000
役員の近親者が代表 者である法人	(有)井関医療 (注) 1	愛媛県松山市	464, 844	物品及び不動産 の賃貸	物品及び不動産 の賃借	-	-	長期借入金	273, 470

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1. 当法人理事長井関康武の母が代表取締役である法人。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式 6

# 監 事 監 査 報 告 書

医療法人仁勇会

理事長 井関 康武 殿

私は、医療法人仁勇会の令和6会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年6月3日

医療法人仁勇会

監事 宇高 徹

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」、医療法第51条第2項に規定する医療法人については、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第3条に規定する重要な会計方針の記載及び第22条に規定する貸借対照表等に関する注記を含む）、純資産変動計算書及び附属明細表」とする。